

本書の考え方:コミュニケーション技術の3つの枠組み(本書 p.1)

1. 考え方のフレーム

構成や論理、戦略や分析に関する内容です。考え方のフレームに該当する章では、考え方を学習します。グループ学習および個人学習に適しています。

2. 表現のフレーム

声の大きさなどのデリバリーからジェスチャーなど非言語メッセージを伝える方法に関する内容です。表現のフレームに該当する章では、相手にわかりやすい表現方法を学習します。グループ学習および個人学習に適しています。

3. 他者との接し方のフレーム

人間の行動や心理についての基礎知識に関する内容です。他者との接し方のフレームに該当する章では、コミュニケーションの前提となる知識を学習します。グループ学習に適しています。

各節の概要一覧

Chapter1 コミュニケーションの基礎

節		焦点	課題	考え方の フレーム	表現の フレーム	他者との 接し方の フレーム
1-1	大学生の学びとコミュニケーション	大学生生活の過ごし方と自己紹介	自己診断と自己紹介の方法	○		○
1-2	コミュニケーションとは何か	コミュニケーションの基本概念	コミュニケーションの分類			○
1-3	自己理解を深める①	自己概念	自己診断と主張の生成			○
1-4	自己理解を深める②	自己の成長	過去・現在・未来の自己分析			○
1-5	自分の考えを整理し、伝える①	第一印象とわかりやすい説明	主張の作成と伝え方の評価	○	○	
1-6	自分の考えを整理し、伝える②	議論の目的と主張の型	主張の作成と内容の評価	○	○	
1-7	様々なコミュニケーション①: 社会スキル	社会スキルの基礎	社会スキルの自己診断			○
1-8	様々なコミュニケーション②: アサーション	アサーションの基礎	アサーションの訓練			○
1-9	コミュニケーションと異文化理解①	文化と聴衆分析	常識への反論と主張の作成			○
1-10	コミュニケーションと異文化理解②	異文化に対する態度	多様な視点から主張を作成			○
1-11	議論の考え方①	3つの論題	論題の作成と主張の作成	○		
1-12	議論の考え方②	リサーチ方法	論点の収集と反論	○		
1-13	議論の考え方③	ディベートの形式と教育的意義	賛否の立場で主張を作成			○

Chapter2 コミュニケーションの応用

節		焦点	課題	考え方の フレーム	表現の フレーム	他者との 接し方の フレーム
2-1	キャリア形成	キャリアの段階とアンカー	自己評価と他者評価			○
2-2	就職面接の準備①	就職試験の概要	現在の強みと弱み: 自己分析			○
2-3	就職面接の準備②	グループ面接の対策	面接練習: 自由討論とインバスケッ			○
2-4	他者の意見を聞き評価する技術①	反論の基礎	反論の型の運用	○	○	
2-5	他者の意見を聞き評価する技術②	反論の考え方	主張と反論の作成	○	○	
2-6	自分の意見と他者の意見を比較する①	比較の考え方	部屋選びの比較	○		
2-7	自分の意見と他者の意見を比較する②	定義の考え方	定義、賛否の主張作成	○		
2-8	テーマを分析する①	政策論題の分析方法	比較と賛否の主張作成	○		
2-9	テーマを分析する②	価値論題の分析方法	比較と賛否の主張作成	○		
2-10	自分の意見と他者の意見をまとめる	総括の考え方	主張・反論・総括の作成	○	○	
2-11	ディベートの実践①	試合の形式とスピーカーの役割	主張・反論・総括の作成	○	○	
2-12	ディベートの実践②	試合の準備方法とフローシート	フローシートを書く		○	
2-13	ディベートの実践③	試合の心構えと評価方法	ジャッジをする	○	○	